

令和7年9月19日

建設委員会資料

上下水道局

目 次

【報告事項】

- | | | | |
|---|----------------------------|----|-----|
| 1 | 契約金額1億5,000万円以上の工事請負契約について | …… | 1 頁 |
| 2 | 大規模下水管路特別重点調査の中間報告について | …… | 2 頁 |

1 契約金額1億5,000万円以上の工事請負契約について

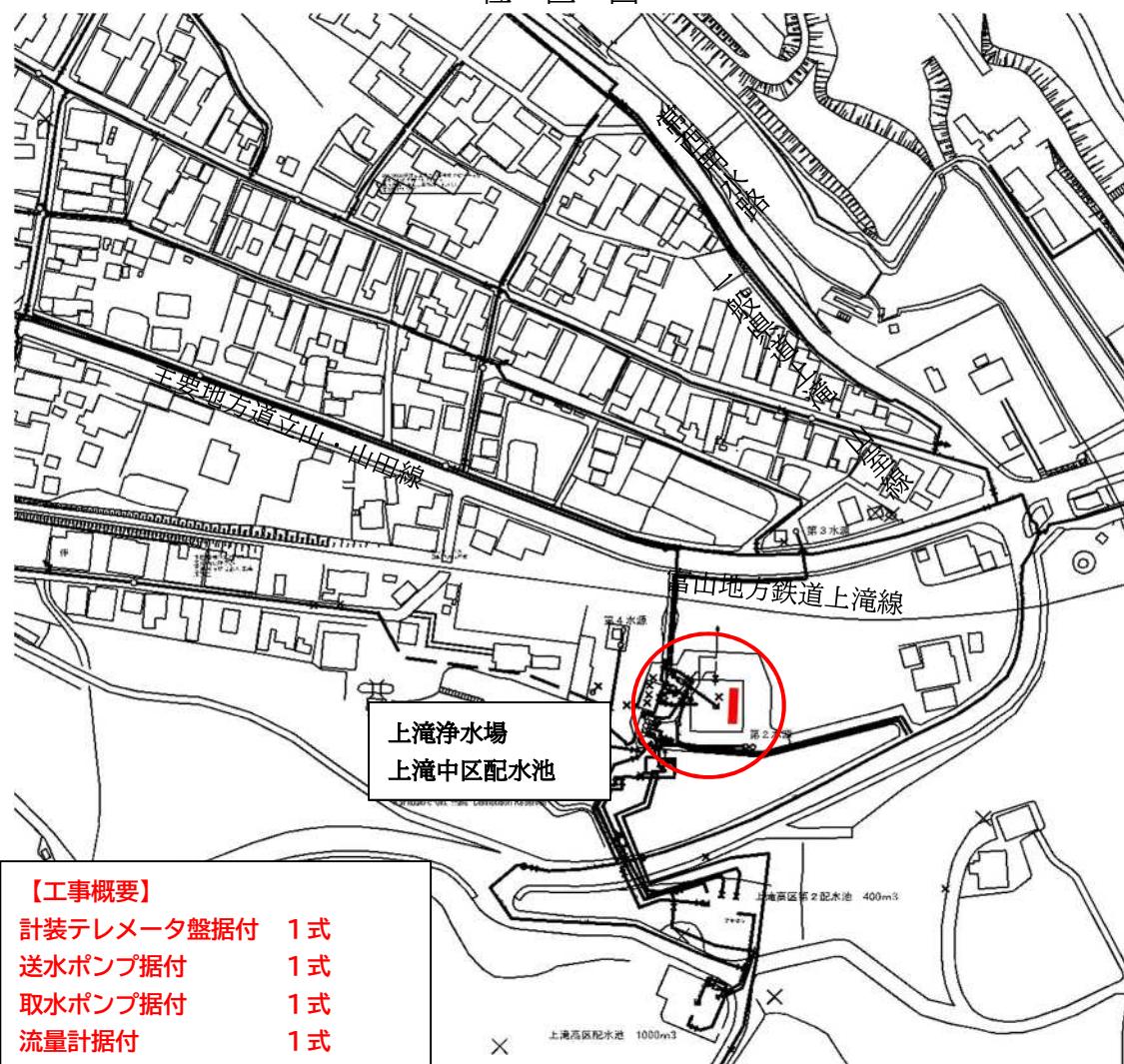
[契約出納課]

(1) 上滝浄水場電気設備工事

(富山市 上滝 地内)

契約の方法	一般競争入札
予定価格	231,231,000円
契約の金額	231,000,000円
契約の相手方	サンコー・北陸興和産業・高陽電機上滝浄水場電気設備工事 共同企業体 代表者 富山市元町二丁目5番1号 株式会社サンコー 代表取締役 稲波 良孝
契約締結日	令和7年7月23日
工期	令和7年7月24日～令和8年8月28日

位 置 図



2 大規模下水管路特別重点調査の中間報告について

[下水道課]

(1) 調査の目的

令和7年1月に発生した埼玉県八潮市の道路陥没事故を踏まえ、国からの要請に基づき、下水管路の劣化状況を把握するため、大規模下水管路特別調査を実施するもの。

(2) 調査対象

- 内径2,000mm以上かつ1994年度以前に設置・改築された下水管

ア 最優先で実施すべき箇所（要請に基づく完了期日 令和7年8月8日）

埼玉県八潮市の陥没現場と類似の箇所や腐食しやすい箇所など

黒崎岩瀬幹線（汚水） $L = 5,071\text{m}$

イ 最優先で実施すべき箇所以外の箇所（要請に基づく完了期日 令和8年2月末）

黒崎岩瀬幹線外（汚水） $L = 6,847\text{m}$

奥田雨水幹線外（雨水） $L = 3,919\text{m}$

合計 $L = 15,837\text{m}$

(3) 調査方法

テレビカメラや潜行目視による調査を実施し、緊急度の判定結果に基づき、打音調査や空洞調査を実施する。

(4) 緊急度の判定基準

腐食やクラック、破損などの異常の程度をテレビカメラによる調査で確認し、判定基準に基づき判定を行う。

緊急度	通常の判定基準	特別重点調査の判定基準	緊急度に応じて講じるべき対策
I	ランクAが2項目以上	ランクAが1項目以上	速やかに対策を実施
II	ランクAが1項目以上 もしくはランクBが2項目以上	ランクBが1項目以上	必要に応じて応急処置を実施した上で、5年以内に対策を実施
III	ランクBが1項目以上 もしくはランクCのみ	ランクCが1項目以上	経過観察

※ ランクAとは、腐食や破損などが重度であり、劣化や異常が非常に進行している状態

※ ランクBとは、腐食や破損などの異常はあるものの、中程度である状態

※ ランクCとは、腐食や破損などの異常はあるものの、異常の程度は低い状態

(5) 調査結果（中間報告）

「ア 最優先で実施すべき箇所」の調査結果は以下のとおり。

	TVカメラ調査の結果	打音調査結果	今後の対応	空洞調査結果
緊急度I	0m(0スパン)	—	—	—
緊急度II	2,201m(8スパン)	—	5年以内に対策を実施	異常なし
緊急度III	2,156m(11スパン)	要詳細調査※	詳細な調査を実施した上で、緊急度IIとなつ場合は5年以内に対策を実施	—
異常なし	714m(6スパン)			
合計	5,071m(25スパン)			

※ 緊急度III及び異常なし（約2.9km）については、R7.11末までに下水管の強度を確認する詳細な調査を行い、強度の不足が確認された際には緊急度IIとして5年以内に対策を実施する。なお、強度が十分にあることが確認された際には、経過観察として定期的に点検・調査を行っていく。

